

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第29区)

東京都選挙管理委員会



なが さわ
長沢こうすけ プロフィール

・1981年(昭和56年)生まれ
・家族 妻・長女(一児のババ)・チワワスのモア
・日本大学 法学部政治経済学科 卒業
・明治大学 公共政策大学院ガバナンス研究科 終了
・民間企業を経て、故・高島なおき都議会議員秘書
・2015年(平成27年)から足立区議会議員3期10年
・前 自民党東京都連青年部 幹事長
・2026年(令和8年)自民党 東京都第29選挙区支部長就任
・テニス インターハイ・インカレ・国体選手

ながさわこうすけ

情報発信中! X LINE Facebook

<https://www.kosukenagasawa.com>

まっすぐ、長沢・自民党! 強い日本。豊かな日本。

長沢こうすけ 5つの約束

1 安心・安全防災都市の実現

河川改修、避難所・避難経路確保、道路拡幅、ポンプ場強化等により、「安心・安全防災都市」を実現します。

2 子育て施策の格差是正

地域ごとの子育て施策(補助金や助成金など)の格差を是正し、全国一律のサービス体系を確立します。

3 高齢者のウェルビーイングの向上

高齢者の健康を増進し、生きがい創出を進めるために医療機関の連携と介護職員の充実をはかります。

4 「食」の安心と暮らしやすさ

食料品の消費税を2年間に限り0%にすることを目指し、「食」の安心・安全を確保し、暮らしやすい社会をつくります。

5 国際社会における地位向上

国際社会におけるわが国の主権と独立を保持し、政治的経済的地位を高めることに努めます。

みんなが力を合わせ、明るく住み良い社会をつくるのが、政治の役割だと思います。「健康と安心・安全が担保されたまち」に必要なことは、危機管理にもとづく「防災意識」の政策化にあります。長沢こうすけは、区議3期10年「防災」をテーマにまちづくりに取り組んでまいりました。その経験から「区・都・国」の連携のあり方を提言し、実現するためには、国家的レベルのプロジェクトが必要だと確信しています。



なが さわ
長沢こうすけ

中道改革連合

Centrist Reform Alliance

野田佳彦〈共同代表〉**斉藤鉄夫**

- 行き過ぎた円安の是正で、物価の引き下げへ
- 給付付き税額控除と食料品消費税ゼロを
- 医療・介護・福祉・出産・保育・教育など生きるための「ベーシックサービス」の充実
- 武力による現状変更を認めず、国際法を順守我が国の「非核三原則」を堅持します
- 企業団体献金と政治資金パーティーの禁止へ
- 選択的夫婦別姓を速やかに導入します

〈木村剛司〉1971年(昭和46年)7月生まれ。中学で野球、高校はバレーボール。日本大学経済学部 卒業。西川太一郎元衆議院議員(前荒川区長)秘書、墨田区議2期、衆議院議員1期。喫茶店のコーヒー、納豆、卵。B型・亥年・54歳

肉屋の長男として育ち、新聞配達と牛乳配達、奨学金で大学を卒業しました。両親の背中から、働くことの大変さ、生きることの楽しさをよく知っています。

多くの食品や原油などを輸入に頼っている日本では、過度な円安から輸入コストが上昇し、物価高が生活を直撃しています。株価は高騰し続けていますが、この豊かさを享受できている方は、この国にどれほどの価値があるのでしょうか。

新党「中道改革連合」が誕生し、今、日本の政治が大きく変わろうとしています。裏金と汚職の自民党政権のもとで、富める者がさらに富み、非正規雇用が増加し、実質賃金が低下して、格差が広がっていく。こんな社会で良いわけがありません。物価高からひとりひとりの生活を守り、「生活者ファースト」で「暮らしを真ん中」におく政治を、私たちが実現する決意です。



中道改革連合
木村たけつ

私たちは、右傾化する社会や分断と対立の政治は望みません。「暮らし」にまっすぐ向き合い、「政治とカネ」の問題と決別し、「平和」な社会を守り抜きます。

大株主・大企業の利益最優先から暮らし第一の政治へ

アメリカいいなりをやめ 外交の力で平和をつくる

比例代表は

日本共産党

とお書き下さい

すずきけんいち(略歴)

1961年東京都板橋区生まれ。
●東京経済大学経済学部卒。
●子どもは独立しパートナーと荒川区で暮らす。
●荒川区の金属機械メーカーで働くなかで、働かざる者食うべしという経験が政治をめざす原動力。
●東京29区国政対策責任者
●趣味 料理、読書、ツーリング

公式サイト
@suzukikenichi21

国民のためにブレずに働く日本共産党

腐敗政治一掃、信頼できる政治

- 企業・団体献金の全面禁止
- 自民党裏金問題の真相究明
- 政党助成金の廃止

いのち、暮らし、現場ささえる制度へ

- 介護・医療報酬の抜本的引き上げ
- 給付型奨学金実現
- 最低保障年金の創設
- 教員増員へ
- 補聴器購入助成の導入と拡充

脱炭素・脱原発で持続可能な社会へ

- 省エネ・再エネの大規模導入
- 2030年までにCO2を50%~60%削減

大規模再開発頼みでなく、地域の賑わいを

- 地域公共交通の充実
- 防災福祉のまちづくり
- 家賃助成

物価高に負けない 賃上げと一体で労働時間の短縮へ

- 1日7時間・週35時間労働へ
- 消費税ゼロめざします5%に、大企業・大金持ちの税優遇やめ、軍事費削減などで、年間30兆円の財源をつくる
- 中小企業を支援し最賃1,700円へ

外交力の発揮で 東アジアを平和の共同体に

- ASEAN諸国と協力し、東アジア規模の友好協力条約締結めざす
- 核兵器禁止条約へ参加
- 憲法九条を守る

一人ひとりの尊厳を第一に

- 男女の賃金格差是正
- 痴漢ゼロ
- 選択的夫婦別姓実現
- あらゆる政策にジェンダーの視点を



日本共産党
鈴木けんいち

物価高騰で「暮らしが大変」「この先が不安」という声にこたえるのが政治の責任です。大株主と大企業応援の政治から、国民の暮らし第一の政治にチェンジします。賃金を上げ、暮らせる年金で、経済再生をはかります。「力の支配」をふりかざすアメリカ・トランプ政権のいいなりで、大軍拡に突き進む自民党政権と対決し、外交で平和をつくる日本へチェンジします。

共産党の名前にこめた自由への理想

日本共産党の党名の共産主義がめざしているのは「人間の自由」。それを妨げている貧富の格差拡大、気候危機など、金もうけ最優先の資本主義を乗り越えて、誰もが自分らしく生きられる社会をめざしています。

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)~2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
 - ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
- ※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第29区に属する区域
●荒川区の全域
●足立区の次の地域
伊興1丁目~5丁目、伊興本町1丁目、伊興本町2丁目、入谷1丁目~9丁目、入谷町、扇1丁目~3丁目、興野1丁目、興野2丁目、小台1丁目、小台2丁目、加賀1丁目、加賀2丁目、栗原3丁目、栗原4丁目、江北1丁目~7丁目、古千谷1丁目、古千谷2丁目、古千谷本町1丁目~4丁目、血沼1丁目~3丁目、鹿浜1丁目~8丁目、新田1丁目~3丁目、椿1丁目、椿2丁目、舎人1丁目~6丁目、舎人公園、舎人町、西新井1丁目~7丁目、西新井栄町3丁目、西新井本町1丁目~5丁目、西伊興1丁目~4丁目、西伊興町、西竹の塚1丁目、西竹の塚2丁目、東伊興1丁目~4丁目、堀之内1丁目、堀之内2丁目、宮城1丁目、宮城2丁目、本木1丁目、本木2丁目、本木東町、本木西町、本木南町、本木北町、谷在家1丁目~谷在家3丁目

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第29区)

東京都選挙管理委員会

国民民主党

Democratic Party For the People

比
例
代
表
は
国
民
民
主
党
へ

- 1 「もっと」手取りを増やす
- 2 成長戦略「新・三本の矢」GDP1000兆円
- 3 人づくりこそ、国づくり
- 4 自分の国は自分で守る
- 5 正直な政治をつらぬく(令和の政治改革)



政策をチェック

国民民主党の政策5本柱

- もっと 減 税**
- 住民税の控除額の引き上げ
 - 所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)
 - 消費税の一律5%、インボイス廃止
- もっと 社会保険料を軽減**
- 「社会保険料還付制度」の創設
 - 「130万円の壁突破助成金」の創設
 - 賃上げする中小企業の事業主負担を半減
- もっと 住宅を安く手頃に**
- 中低所得者向けの家賃控除制度創設
 - 空室税を導入し、不動産の投資目的売買を抑制
 - お手頃な家賃の住宅を子育て世帯や単身高齢者に供給
- もっと 生活コストを安く**
- 電気代値下げ(再エネ賦課金廃止2万円程度/年)
 - 灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ

もっと 手取りを増やす みなさまのおかげで **実現!**

「年収103万円の壁」引き上げ

ガソリン暫定税率廃止



国民民主党公認
たるい
よし かず
良和

保守党

白田尚桂
代表/参議院議員
小説「永遠の0」著者

比例区は
保守党

とお書きください。

にっぽんほしゅう
日本保守党

日本を豊かに、強く。守ろう! 日本を。

荒川区議会議員6期20年超
「人口侵略」「経済侵略」「文化侵略」から日本を守ろう
私の地元、荒川区は外国人人口が10%を超え、巷には多文化共生とは程遠い現状も見られます。日本の国体、ルール、伝統文化を守り、次世代に確かに継承するには、現在の移民政策を根本から正しなくてはなりません。

移民はもういらん。

移民政策の抜本的見直し
外国人の国民健康保険未納率は4割近くに上り福祉のタダ乗りも深刻化。今の野放図な移民政策を正し、日本人が住みやすく、働きやすく、子育てしやすい国にしましょう。

食料品の消費税永遠にゼロ

国民の所得は30年上がらないのに、物価は上がり税金も上がり続けています。毎日生きるのに不可欠な食品から消費税を取るべきではありません。酒類含む食品の消費税は恒久的にゼロを主張します。

再エネの賦課金廃止

再エネ賦課金は1家庭16,752円(年)の上乗せ再エネ推進政策は百害あって一利なし。環境を破壊し、電力供給を不安定にします。日本の自然をまもり電気代を下げる。

ほかにもあります!

「日本を豊かに、強く。」する日本保守党の重点政策
日本の国体、伝統文化を守る/安全保障(憲法改正反対)を徹底/議員の家族化をやめる/価値観外交/教育制度の見直し
詳しくはこちらをご覧ください。▼



日本保守党公認
こさかえいじ
小坂英二

I am JAPAN ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

- 3つの柱と9の政策**
- 1 **日本人を豊かにする**
～経済・産業・移民～
 - 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
 - 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
 - 3 **現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。
 - 2 **日本人を守り抜く**
～食と健康・一次産業・エネルギー～
 - 4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
 - 5 **エネルギーと資源確保が**生命線****
諸外国も見直している脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
 - 6 **安心医療で**健康国家****
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。
 - 3 **日本人を育てる**
～教育・人づくり・国家観～
 - 7 **子ども一人につき**月10万円****
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授け育てたいと思える環境をつくれます。
 - 8 **受験戦争からの解放**
偏重重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
 - 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起し、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は参政党

とお書きください。

参政党の政策は
こちらの特設サイトから!

堀川てつろう(25歳)プロフィール
東京都荒川区出身。本郷高校卒。立命館大学中退。自営業(受験指導塾講師・webディレクター)。利権や保身で変わらない時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がないから自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補。



参政党公認
ほりかわ
堀川てつろう

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
 - ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
- ※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第29区に属する区域

◎荒川区の全域

◎足立区の次の地域

伊興1丁目～5丁目、伊興本町1丁目、伊興本町2丁目、入谷1丁目～9丁目、入谷町、扇1丁目～3丁目、興野1丁目、興野2丁目、小台1丁目、小台2丁目、加賀1丁目、加賀2丁目、栗原3丁目、栗原4丁目、江北1丁目～7丁目、古千谷1丁目、古千谷2丁目、古千谷本町1丁目～4丁目、血沼1丁目～3丁目、鹿浜1丁目～8丁目、新田1丁目～3丁目、椿1丁目、椿2丁目、舎人1丁目～6丁目、舎人公園、舎人町、西新井1丁目～7丁目、西新井栄町3丁目、西新井本町1丁目～5丁目、西伊興1丁目～4丁目、西伊興町、西竹の塚1丁目、西竹の塚2丁目、東伊興1丁目～4丁目、堀之内1丁目、堀之内2丁目、宮城1丁目、宮城2丁目、本木1丁目、本木2丁目、本木東町、本木西町、本木南町、本木北町、谷在家1丁目～谷在家3丁目